

令和2年6月19日

宇土市入札監視委員会 審議概要

【補足事項】

令和元年度第2回宇土市入札監視委員会定例会議を令和2年2月28日に開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送っていた。その後も、緊急事態宣言が発令される等、会議を開催する状況ではないことから書面審議にて当該会議を実施した。

書面審議完了日		令和2年6月19日（金）	
場 所		書面審議にて実施	
回答者	委員会	村上 泰浩 委員長 伊藤 博士 委員 尾沢 安治郎 委員 中村 司 委員	
	市	指名等審査会委員， 事務局（財政課契約管財係，工事検査係）	
審議対象期間		令和元年9月1日～令和2年1月31日	
抽出案件		71(13)	(備考) “カッコ書き”内 は不調及び中止 件数。
一般競争入札		1(0)	
指名競争入札		68(13)	
1億円以上		0	
5千万円以上1億円未満		0	
1千万円以上5千万円未満		17(3)	
5百万円以上1千万円未満		17(4)	
3百万円以上5百万円未満		14(3)	
3百万円未満		20(3)	
随意契約 (予定価格130万円以上)		2(0)	
その他		0	
委員からの意見・質問，それに対する回答		意見・質問	回 答
		次のとおり	次のとおり
委員会による意見の具申の内容		次のとおり	

1 入札制度及び対象期間内の工事について

【事務局より、入札制度について、また対象期間内に行った工事入札全般についての説明】

質問及び意見	回 答
<p>・入札不調案件について</p> <p>①不調件数が前年度同時期と比較し、減少しているが、令和元年第1回定例会議では不調件数が1件であった。年度後半に不調が増える理由はあるのか。</p> <p>②熊本地震直後と比較して、不調の割合も減ってきているようである。</p> <p>・随意契約案件について</p> <p>①随意契約案件について、適正な理由といえる。</p> <p>②落札率上位に挙げられている「宇土市健康福祉館あじさいの湯ろ過材等取替修繕」について、経緯などから合理的な理由といえる。</p>	<p>①本市においては、工事発注の平準化を実施しているものの、農業や漁業の影響を受けやすい施工場所では発注時期の制約が発生してしまう。そのため、余裕期間制度を活用する等の対策を講じているが、県工事等の発注も重なり業者の抱える工事件数が複数あることや、特定地区の工事の発注が重なることがあり、他地区の業者は入札参加意欲の低下につながっていることも考えられる。</p> <p>②今後も、発注時期の平準化や最新単価・適正工期設定の徹底、余裕期間制度の活用について検討を続けていく。</p> <p>①今後も随意契約での発注の際は原則競争入札であることの例外として、随意契約の適用について執行理由等総合的に判断し、慎重な発注を行う。</p> <p>②前述のとおり、随意契約の適用について慎重な発注を行う。</p>

2 指名停止措置等について

【事務局より、期間内の指名停止措置、指名回避措置についての説明】

質問及び意見	回 答
<p>指名停止措置及び指名回避措置の対応について、適切なものである。</p>	<p>今後も、指名停止措置及び指名回避措置該当案件が発生した場合は、情報を精査し適切な措置を行う。</p>

3 抽出事案について

【事務局より、抽出事案3件の工事概要、指名の経緯、開札結果について説明】

	件名	入札等方式 (入札参加 業者数)	条件付一般競争入札：参加資格設定理由 指名競争入札：指名業者選定理由 随意契約：見積業者選定理由	落札率 (%)
1	宇土市旧庁舎既存杭撤去工事 《対象案件の中で、最も予定価格が高く、落札率が低かった案件》	一般競争 (12社)	<p>《工事概要》</p> <p>新庁舎建設に支障のある地中残存物の旧庁舎基礎杭を撤去するもの。具体的には、コンクリートパイル（杭径φ300・杭長14m）250本を全長に渡り引き抜き、発生材を処分するもの。また、不随する引き抜き穴の埋め戻し処理、駐車場の現状復旧整備等を行うもの。</p> <p>なお、本件は「宇土市競争契約事務処理要領」第2条第3号の規定により、入札者が1者の場合でも取りやめないものとして発注した。</p> <p>《資格審査会による入札参加資格について》 以下は基本的要件以外の資格要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本県内に、主たる営業所又は本店の権限を委任した営業所を有すること。 ・経営事項審査における「解体工事もしくはとび・土工・コンクリート・解体工事（経過措置）」の総合評定値が700点以上であること。ただし、宇土市内に主たる営業所を有する業者は600点以上であること。 ・施工実績については、事業者が公共工事の元請の実績があること。ただし、共同企業体の構成員としての実績は出資比率20%以上のものに限る。また、事業者が元請もしくは下請にて杭抜き工事（引抜き工法に限る。）の実績（解体工事に含まれる杭抜き工事も含む。）があること。（民間・公共建築問わない。） 	79.39

	件名	入札等方式 (入札参加 業者数)	条件付一般競争入札：参加資格設定理由 指名競争入札：指名業者選定理由 随意契約：見積業者選定理由	落札率 (%)
2	令和元年度 宮庄 3 号線改良工事他 1 件 《対象期間内の競争入札案件の中で、最も契約金額が高かった案件》	指名競争 (14社)	「指名審査方針」による。 《工事概要及び指名業者選定理由》 当路線は、狭隘な道路であり車両及び歩行者の通行に支障をきたしている状態であるため、当路線の改良工事を行い機能向上を図るもの。 ・施工延長 L=190.3m (道路改良) L=46.2m (広場改修) 業者選定については、市内の有資格者の中から本工事と同種工事(土木一式)の実績を有するものを指名した。	96.01

	件名	入札等方式 (入札参加 業者数)	条件付一般競争入札：参加資格設定理由 指名競争入札：指名業者選定理由 随意契約：見積業者選定理由	落札率 (%)
3	令和元年度 上松山地区農地災害復旧工事 《対象期間内の競争入札案件の中で、落札率が最も高かった案件》	指名競争 (19社)	「指名審査方針」による。 《工事概要及び指名業者選定理由》 令和元年度梅雨前線豪雨(6月28日～7月3日)により当地区農地内に急激に雨水が流水し、農地に設置してあった擁壁が倒壊し営農不能の状態となった。よって、農地等災害復旧事業にて復旧工事を行うもの。 ・施工延長 L=26.0m ・土工 1式 ・練積ブロック工 31.2m ² ・付帯工_畦畔工 1式 ・仮設工_敷鉄板 78.0m ² 業者選定については、市内の有資格者の中から本工事と同種工事(土木一式)の実績を有するものを指名した。	99.34

質疑内容

質問及び意見	回 答
<p>《抽出案件 1 関連》</p> <p>①競争性が働いた結果としての落札率低下であり、その対応も宇土市変動型最低制限価格制度に従った適切なものである。</p>	<p>①今後も、発注前に入札参加資格要件、積算内容等を精査して入札を実施する。</p>